

楽

GAKUJIN

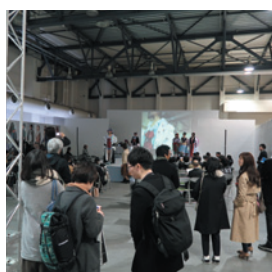
人

世に役立つ人物の養成

2017.4
Vol. 58

谷岡学園広報誌

- 1 特別企画
理事長インタビュー
- 5 平成29年度 事業計画
- 13 学園インフォメーション
- 15 定年退職者ご挨拶
- 16 新任教職員紹介
- 17 コラム／編集後記
- 18 年間行事予定



学校法人
谷岡学園

TANOIWA GAKUEN EDUCATIONAL FOUNDATION

人間として正々堂々とあれ
決断と努力をポジティブに



学校法人 谷岡学園 理事長

谷岡 一郎

TANIOKA Ichiro

やりたいことに 優先順位をつける。

編集部 昨年60歳を迎えられました。心境に変化はありますか？

谷岡理事長 やりたいことがまだ山ほどあります。しかし全部はやれないでしょう。今までは「やるかやらないか迷ったらやる」という方針で来ました。が、今は優先順位をつけて、他の人に任せられることは任せていこうと方向を転換しました。

やりたいことの中でも、やり遂げないことをきちんと仕上げないといけないと考えています。私の研究分野の一つであるカジノ関係で言いますと、アミューズメント産業研究所(美原融所長・大阪商業大学教授)が関わっているIR推進法は、ここで投げ出しては無責任だなと感じますので、きちんといいものになるまでは責任を持ってやっていこうと。そういうふうに優先順位を考え始めたところです。

今後気をつけなければいけないのは引き際です。引き継ぐ時期を見極めたうえで、仕事をしたいかないといけないと感じています。

編集部 やるかやらないか迷ったとき、「やる」とご決断された経験をお聞かせください。

谷岡理事長 最初は大学院修士課程で

留学したときです。例えば留学先の友人からパーティーに誘われたとき、面倒くさいなという気持ちで先に立ちました。でも行ったら必ず「行ってよかったです」と思えるような知識が手に入りました。そのとき、今後迷ったらやる方を取ろうと決めました。

それが自分の血となり肉となつていることを認識できているので、今の学生にも「今自分は迷っているな、じゃ、やってみよう」と、自分で自分の背中を押してほしいと思います。

現在の立場でも「誰もやらないんだったら私がやります」と言ってしまうことがあります。それで自分を忙しくしたり損をしたりしているかもしれない。でも、しないよりはする方がいいと信じています。

編集部 「やる方」へ進んでこられた結果、大きな転換点だったと感じられることはありますか。

谷岡理事長 大学院や、その経営革新専攻にIRマネジメントコースを設置したことは大きな転換点でしたし、さらに、学部を二つに分けたことも大きな決断でした。

大阪商業大学が発展していくためには、似通っているながら性格が違う学部を二つ構成して切磋琢磨し、その上に大学院があるというかたちが一番いいと考えたわけです。それなりに私の理

想のかたちだとは思っています。

総合経営学部は公共経営学科を起ち上げたことも一つの決断でした。あのころは公共経営なんて誰も注目していませんでした。ただ、NPO、NGOなど、これからは儲けを出さないビジネスが絶対に重要になってくると確信があり、公共経営学に乗り出しました。今では人気のある学科になっています。



建学の理念を

具現化できているか。

編集部 決断というところで言えば、大阪女子短期大学の学生募集停止という

苦渋の決断をされました。

谷岡理事長 私は2年間で完結する高等教育機関があつていいとずっと信じてきました。ただ現状を見ると、建学の理念に沿った卒業生をこれからも輩出できる内容かという、難しいなという感覚がありました。

短大の教職員の皆さんに今のままでダメだよと申し上げたこともあり、そこで奮起を促して、改革の方向へ進んでもらいたかったのですが…。

学校の設置者は理事会ですから、理事会のこういう人間を育てたいという意思が、大学や短大の進む方向性であるべきだと思います。その設置者の意思を尊重していただけない勢力が優先されるならば、社会が必要とする人材を育成できない、世の中に対する役割は終わったと判断せざるを得ませんでした。

短大は、定員割れを起こしていたからやめましょうというわけではありません。建学の理念に沿う教育内容かどうか、働く人たちが幸せを感じてもらえる職場であるかどうか、もろもろのことを総合的に判断した結果です。

リーダーに求められる最大のものは重要な時点における決断です。その意味では苦渋の決断でしたが、これすら決断するのが遅かったかもしれないという反省はあります。

いいものをつくる 努力をしているか。

編集部 大阪商業大学の学長としては
就任20年が経ちました。

谷岡理事 当時私は40歳でしたけれども、私が学長となるのが、この学校の将来にとって必要だという確信を持っていました。

他大学を見渡すと、日本を創り変えていくんだ、リードしていくんだという意欲が見えてきませんでした。ですから、世の中から響きを買おうが、将来の日本に必要な学問を先取りしてやっていかなければいけないんだという感

覚はありました。

私がこの20年間、名前を残すことができたと思う分野はJGS S(日本版総合的社会調査)です。これは日本に必要なものだと確信を持ってスタートさせました。今では社会科学の分野では一番請求の多いデータになっています。それくらいに成長しましたし、学問を発展させたという自負もあります。

JGS S 研究センター長の岩井紀子先生(大阪商業大学教授)には随分苦労をかけた。ご自身の分野で日本を代表するような先生であるのにもかかわらずJGS Sに時間を使っていただけ、完璧に遂行してくれています。

神戸芸術工科大学もたいへん充実した方向へ進んでいます。作品展やファッションショーを見に行き、たいへん感心いたしました。齊木崇人学長のリーダーシップのおかげだと思っています。

自ら未開の分野を切り拓いていこうとする人を見ると気持ちがいいですね。その分野が金銭的にプロフィットブルなものでないとしても、この分野は私が切り拓いてやるんだ、日本を良くしたいんだという強い意思を見せてくれて、私がお金を信用するならば、財政面を含め、しっかりと支援したいと思っています。

編集部 大阪商業大学学長としてご自身の研究への意欲も旺盛です。

谷岡理事 学問というのは、これだけやりましたと言うものではありません。「学長」は学問の長ですから、自分から学ぼうという気がないなら学長は務まりませんし、私はいろいろと興味のあることに首を突っ込み、新しいことを研究しようと努力してきました。いつ死んでも悔いはいくら楽しい人生ですが、そのときも何か新しいプロジェクトをやっている最中であってほしいと思います。

60歳になって著作を数えてみて、結構あるという感覚は持ちましたが、そのうち関連性を持った本はありませんけれども、同じテーマの本はありません。

異なるテーマで本を書くのが好きなんです。飽きっぽいだけかもしれないですが。

今書き進めているのは、暦の本とスポーツブックの本です。スポーツブックは将来必ずスポーツの賭けが日本で話題になり、知識が必要になる時代が来ます。そのときに備えて今のうちにまとめておこうということです。



他の人よりいいものをつくるんだという努力をみんながしない世界というのは、発展のない社会にしかありません。他よりいいものをつくるんだという意思を持って努力をする。それに対して、いつの間にかお金もついてくるだろうし、人も集まるだろうと思います。



必要なものを

先取りし、提供する。

編集部 谷岡学園の平成29年度は大阪商業大学の新校舎誕生からスタートします。今後の展望をお聞かせください。

谷岡理事長 必要とされるいいものを先取りして、どんどん提供していこう、その思いは変わりません。

新校舎「リアクト」でやろうとしているラーニング・コモンズという考え方は、大阪商業大学では十数年前からずっと言い続けていることです。自分で考え、人と話し、リーダーシップを取れる人間になりなさいと。世の中がそういうことを言い始めたからこそ、今度はその先に必要なものを我々は提供しなくてはいけない。そうでなければこの大学の存在意義はないと思っています。

国際化というのもキャンパスに外国人を増やせばいいというものではありません。本当の国際化というのは、我々が持っている一番優れた教育内容を世の中に広めていくことです。そのため手段として、英語教育もあり、外国人留学生もあり、キャンパスの整備もあり、そういった順番でなければならぬと思っています。

編集部 教育にショートカットはないということですね。

谷岡理事長 大学はディプロマ・ポリシーがすべてです。こういう人物を育てたいんだと。それに従って中長期的にカリキュラム・ポリシーがあるわけです。さらにそれに従ってこんな人物がほしいという選抜(アドミッション・ポリシー)があるわけです。

残念ながら今の世の中は、アドミッション・ポリシーに沿った学生が潤沢にやって来る時代ではなくなっています。そういう時代においては、少なくともうちの大学を信じてやって来てくれた人の潜在能力をできる限り引き出してあげないといけないと考えています。

我々のディプロマ・ポリシーは「世に役立つ人物を養成することです。世の

中で活躍してもらうんだ、日本を良くしてもらうんだ、これに尽きます。ですから、うちの卒業生の質はすごく高いと思っています。

笑いながらチャレンジするくらいがいい。

編集部 これからの時代を生き抜くヒントをお聞かせください。

谷岡理事長 我々は建学の理念のもと、基本方針として四つの柱を打ち出しています。これからの世の中はその四つに加えて、またはそれに取って変わる新たな具体的解釈・理念が必要になってくるだろうと思っています。ただ、あの四つの柱は私ごととことん考えたいので出した答えですから、簡単に変えられません。

人間はたいいてい、苦しいことの方が多い。でも苦しいことの半分くらいを楽しい方に変えられれば、比率を逆転させることができますし、つらいことでも笑いながらチャレンジできる人間、打たれ強い人間は魅力的です。

そういう意味で、谷岡学園に関係する教職員、すべての人間、その家族に至るまで幸せであってもらいたいです。ただ、他の人を幸せにするには、まず自分が幸せになるための努力は不可欠だというのが、四番目の「楽しい生き方」

なんです。

「やるかやらないか迷ったらやる方を」も学生たちに浸透していると思います。やってみて、いくらでも失敗すればいいんです。失敗の中から我々は次のチャレンジを起こしていく種をつかむのです。

教育者としてこれだけは言いたいというのは、人間として立派であってほしいということです。他人を出し抜いてでも勝ってやろうなんていう根性は良くない。それより正々堂々と、負けてもいいからプロセスを楽しみながらチャレンジしなさいと言いたい。それが大阪の商人のやり方でしたし、これからも我々が世界に打って出るべき姿勢だと思っています。

2017年2月21日インタビュー収録



谷岡学園グループ

事業計画

平成29年度



01

大阪商業大学

交流をすすめる・・・新学部創設と教養教育改革が目指すコト



「起業教育（OBPコースなど）」「特色教育（FWゼミナールなど）」は、地域との交流をすすめることで成果を挙げています。GETコースは、本学の国際交流の制度化・実質化を図りつつあります。

人口減少と高齢化が加速するなかで、人々の交流活動はこの国の新たな形を、そして個性豊かな地域社会を生み出します。人はそれぞれの地域に住まいし、地域の課題に向き合う過程で人間の関係性を築き、生きがいを感じ心の豊かさを醸成します。

本学は、今年度教養教育に関わる副専攻科目を一新、平成30年度に「公共学部公共学科」の開設に向けた取組みに注力しています。

公共学部の開設

地域社会は自らの知恵を活かし新たな社会を創造することが求められています。人々のなかには、まちづくりに参加し地域の課題を解決したいと希求する者も増えていきます。町会・自治会、NPO、企業、そして大学も地域の活性化を担う中核機関です。人はそれらの機関に属し自らの行為が地域貢献につながることに生きがいを感じ、人との交流のなかで成長します。座学などの学修と体験学習を接合した教育（アクティブラーニング）によって、「地域社会の創造と運営をマネジメントするリーダー」や「企業の社会貢献活動の重要性を理解し公共マインドをもってビジネスをおこなうリーダー」となる人材を育成したいと願う教育活動です。



新校舎「ユニバーシティ・コモンズ リアクト」の活用

学生、教職員のみならず地域住民、交換留学生などが交流をすすめる、人間の関係性を築く活動は多岐にわたります。「交流をすすめる」ことによって、次代を担う人材の育成に努めることが建学の理念に合うことであると確信します。新校舎は、起業教育、特色教育、地域交流、国際交流の拠点「総合交流センター」として、従来の活動の成果に甘んじることなく新たな交流を教育活動に活かす工夫をおこなう拠点となります。

本学は、新たな挑戦を続け、70周年節目の年を迎えます。



02

神戸芸術工科大学

KobeDU開学30周年に向けて～芸術工学の総合的・共同的プログラムの実践と教育プログラムの開発～



本学が実践している「芸術工学」は、グローバルな情報環境のなかで最先端の論理とテクノロジーを駆使し、デザインとアートとメディアの表現と研究や実践的制作活動を通して、「芸術文化」と「科学技術」を融合一体化する学問と位置づけています。今日の時代や社会が求める「科学技術・芸術文化」の活用を、人類の歴史を基盤にした人間の立場から総合的に「発想」し、「構想」「計画」し「実証」するまでのプロセスを経て、芸術的感性と豊かな表現力を駆使する「デザイナー」「アーティスト」や「クリエイター」を養成します。

さらに、大学院においてはクリエイティブな研究開発能力をもった「クリエイター」「研究者」や確かな教育能力を兼ね備えた「教育従事者」の育成を目標とし、未知の次代を切り拓くリーダーとなる人材を育成していきます。

教育活動においては、この「芸術工学」の方法によって、常に長期的未来を見据え、芸術工学の教育内容の質と価値が世界基準で評価される教育を目指し、推進していきます。具体的には、1学部7学科27コース(学部)、修士課程、博士後期課程(大学院)及び基礎教育センターの教育組織と、それらを横断

する総合プログラムが互いに刺激し合い、連携、融合する総合的・共同的展開で実践していきます。

研究活動においては、学内外における共同研究制度を活用し、それぞれの専門性の「質の向上」を図り、受託研究・奨学金寄附・科学研究費等を積極的に獲得し、大学の社会評価につながる研究を強化・推進します。また、教員への研究支援については、大学全体の研究助成制度を見直し、個人研究費の運用も含めて再構築を図ります。平成28年度に設立した「芸術工学研究機構」において、各研究所はその研究戦略や研究テーマに基づいて、新たな研究所及び現存の研究所の改廃を柔軟に行います。また、デザイン・アート・メディアの国際研究教育組織である「クムルス」へ積極的に参画し、特にクムルスに加盟し協定締結している各大学とは、共同研究や教員派遣(教員海外研究員)を積極的に行い、教員の人材育成や、新しい共同の教育プログラムの開発を行います。

社会・地域連携については、地域・企業と連携した産官学連携プロジェクトや受託研究等を活発に展開し、特に協力協定を締結している神戸市・三木市・坂出市・兵庫県商工連合会・こうべ市民福祉振



興協会・神戸市公園緑化協会との連携事業を推進・支援していきます。

キャンパス環境においては、施設の老朽化対策の一環として、本館、図書館、5・6号棟の空調設備更新及び情報図書館の内部改修工事を計画しています。

また、次年度開学30周年を迎えるにあたり、UI(大学名ロゴや大学・学科カラー等)を刷新し、これを用いた新たな学内サインを設置します。

03

大阪女子短期大学

大阪女子短期大学62年の教育の集大成



教育・支援体制の充実

平成28年度に主任・副主任とアカデミックアドバイザーが中心となって学生や保護者との個別面談を実施し、毎月クラスの時間（オフィスアワー・ホームルームの拡大版）を設けて充実した教育・学生支援を行って参りました。平成29年度は複数の教員が個別支援できる体制を整え、これを時間割に取り入れて一層丁寧な学生指導・教育活動を行います。

学生一人ひとりと

学長との茶話会

平成28年4月からほぼ毎日、学生たちと茶話会を行いました。平成29年度は全学生一人ひとりを行い、学生が楽しみにしていることや期待している教育内容・指導、学業で不安に思っていることを学長としても把握・理解していきます。

満足度の高い

高大接続プログラム

高校生が専門への関心を高め進路につながる学習内容を教示することを目標にし、平成29年度プログラムは大変充実したものが完成しました。短大・高校相互の連携を強め、高校生の成長過程や進路選

択に役立っているかを検証し授業を遂行することで、高校生と保護者の満足度を高めます。

自校教育の遂行

平成28年度新入生研修で「ホスピタリティと建学の理念・教育目標」についての講演会を実施し、平成29年4月には谷岡一郎理事長に「楽しい生き方」についてご講演をいただきました。



楽しい学校生活

学生が日々の生活を楽しくめるように朝食バイキングを続け、ティータイムなども検討し、学生同士・学生と教職員のコミュニケーションの機会を増やします。

結果につながる進路支援

平成28年度は支援プログラムの一層の充実・拡大と早期からのキャリア教育を実施し、高い就職決定率に達しました。平成29年度はさらに個別指導に注力し、希望の進路に決定できるよう手厚く支援します。

卒業生を大切にする姿勢

免許・資格取得などの科目等履修を希望される場合、平成29年度が最後の機会となるため、卒業生にご案内を発送しました。不安に思われていることや希望されていることを「卒業生の集い」「同窓会」などを通じて把握していきますので、支援体制を整えます。

地域貢献の充実

藤井寺市と連携して行っている子育て支援事業「ユツタリユツクリ」や小中学校への食育推進活動を続けながら、一層幅広く地域貢献に取り組みます。

閉学式と短大記念室設置構想

62年の集大成として、平成30年3月18日に閉学式を行うとともに、記念室設置を構想しています。女子教育の歴史と果たしてきた使命をかたちに於いて、後世に語り継ぎます。

04 大阪商業大学高等学校

さらに飛躍する4つのコース

建学の理念「世に役立つ人物の養成」に基づき、生徒が豊かな社会生活を送るための学力や基本的生活習慣を身に付けて、人間的な成長を実感できることを引き続き目指します。平成29年度入試では、志願者1,390名と、募集定員を上回る334名の専願での出願、多くの同窓生子弟・子女の受験、また、近隣中学校から「学校生活が楽しく、勉強も頑張れそう！」という評価を受け、本校の教育活動が地域に根つき信頼されつつあることに、教職員一同感謝しております。

本年度は、さらにコースの充実を図ります。グローバル商大コースでは、海外留学を見据え



た大商大GETコースや、本校で取得した英語検定や簿記検定などを活かした資格推薦入試の受験にチャレンジし、文理進学コースでは、国公立や関関同立など難関大学への合格を目指します。また、スポーツ専修コースの授業「スポーツ演習」の充実、デザイン美術コースで好評だった神戸芸術工科大学での夏季授業、本校でのまんが・アニメの授業などに取り組みます。

また、自治会活動やクラブの活性化、教員の指導力向上プログラムなど、大商大高校はさらに進化していきます！

05 大阪商業大学堺高等学校

未来を拓くために

教育活動は生徒を変革し、幸福な人生を生きるためにあります。教育であれ、医学であれ、すべてのものは人間の幸せのためにつながらなければ意味がありません。同じものを見ても、聞いても、知識や教養が豊かであれば、感動は深く大きくなり、心を耕すものとなります。それは未来の人生を拓くためのものでもあります。本校では生徒が自ら進んで確かな知識と教養を身につけ、勤労教育を通して「感じる心」を育めるよう尽力してきました。

平成29年度、本校は新学習指導要領への改訂や時代の変化に対応しつつ、創意と工夫を凝らしながら、各コース目標の



達成に向け、各学年、分掌、委員会を中心に教育実践を進めていきます。これまで培ってきた「地域に根ざし、信頼される学校」から、「広く社会を支えたいと考えています。自ら掲げた目標に振り回されず、それぞれが本校教育活動の担い手である自覚をもち、日々の実践に邁進して参ります。

現実に生起する地域や社会の諸問題と向き合い、その解決に資する人間を、教育を通じて生み出すこと。これが、建学の理念「世に役立つ人物の養成」であると考え、本校教育の使命としていきたいと思っております。

06

大阪緑涼高等学校

新たな舞台へ Next One

大阪緑涼高等学校として、存在意義を明確にして、新しいコース制の充実を図り、文武両道の活気のある学校を目指します。

教育内容については、保育系進学コース、看護系進学コースを新設しました。保育系進学コースは、保育技術検定の取得や、ピアノ実習、造形絵画の実習を取り入れ、看護系進学コースは、平成28年度の理系・看護系コースを発展させた授業を展開し、大学、短大進学への助力となるよう推進します。

生徒の進路達成に向けた取り組みを充実すべく、1年生の特別編成コースでは、受験の基礎を徹底的に習得し、模試の偏



差値を着実に引き上げること
で学力の伸長を実感させ、進学
に対する意識を定着させたい
と思います。また、クラブ奨学
生制度の新設、多目的人工芝
コートを設置は、クラブ活性化
やクラブ実績の向上に大きな
効果をもたらすものと考えま
す。

これからも、生徒、保護者の
期待に添えるよう、人間教育の
あり方を追求し、社会が必要と
する学校であり続けるべく実
践を重ねていきます。



07

大阪商業大学附属幼稚園

ふれあい育ちあう仲間づくり

コミュニケーション力の不足が問題となり、言葉による伝え合い(対話)を育てることが課題となっています。本園も、聞く力、話す力、考える力を養いコミュニケーション力が育つよう、物的、人的環境の工夫に努めています。

本園では、園庭や幼稚園ホール、通園バスの中など、同じ場所です異なる年齢がふれあって遊ぶことを大切にしています。子ども達は、ひもごまの回し方を伝え合ったり、どろだんご作りに憧れて作り方を教えてもらったりするなど、時には教員が仲介に入りながら、言葉で思いや考えを伝え合える環境づくりをしています。



互いに相手を受け入れ合うことで、安心できる関係性が生まれ、喜びや楽しさを感じ、つながっていきます。日々の生活の中でふれあい、心揺さぶられ、感じたことを言葉や態度で伝え合い、この積み重ねが信頼関係を築きコミュニケーションの基礎となります。これからも、豊かな人間関係が育まれる、魅力ある幼稚園づくりを目指します。



総務課

学園全体及び関連グループ会社の健全な経営を視野に入れ、設置校全7校及び3社の今後を見据えた、学園全体の組織運営計画(総務課、人事課)、経営計画(財務課)等が互いにリンクした企画・立案を法人3課による協同作業により推進します。

【学園組織運営の健全化・適正化・円滑化・効率化の推進】

- 各設置校の中長期計画(平成29年度以降の構想)から想定される組織運営の改編と既存組織運営の検証及び必要に応じた手続きの準備を行います。
- 各設置校の補助金獲得に向けた業務スキルアップの推進
- 遊休不動産の有効利用及び処分の推進並びに事業資金の確保
- 関連3会社の経営・組織運営の安定化の推進

【学園施設の維持管理及び規模の適正化の推進】

情報収集した各設置校(関連グループ会社含む)の将来構想を踏まえて、今年度以降の施設・整備計画の企画・立案及び支援を行います。

- 大阪商業大学キャンパスの整備
- 神戸芸術工科大学キャンパスの整備
- 大阪商業大学高等学校の施設・設備の整備
- 大阪商業大学堺高等学校キャンパスの整備
- 大阪緑涼高等学校の施設・設備の整備
- 大阪商業大学附属幼稚園の施設・設備の整備
- サテライトオフィスの有効活用策の構築
- 収益事業施設の改修(TTSセンター、U・コミュニティホテル)

【学園広報及び各設置校への広報支援の推進】

各設置校の認知度向上を図る学園広報(広報紙・ホームページ)を推進するとともに、各設置校広報の充実・発展を目指した支援を行います。

人事課

【教員新人事制度の構築】

戦略的人事・労務計画の策定と計画的な人事企画の実施を推進するとともに、就業規則などの人事諸規程について、昨今の社会情勢に適應する内容に改正します。教員の新人事制度、評価制度の導入企画、賃金制度再検証・退職金制度再検討・中長期採用計画といった諸課題について、大学・高校・幼稚園教員とも、慎重にCSの観点から、構成員の認識理解を図りながら、具体的に制度構築を進めます。

【専任職員人事制度の充実展開】

【特別職員人事制度の体系化】

職員の人事制度展開については、学園の永続的な発展を目的に、継続して業務改革の推進を図り、目標管理制度・職能資格制度・能力開発制度、人事評価制度及び賃金制度の再検証・適正・充実運用につなげ、各事業を展開します。合わせて学園の将来構想を見据えた採用計画並びに採用試験方法、再雇用制度の検証を行い、将来的な組織強化につなげます。これに付随し、特別職員人事制度も体系的・効果的に推進し、制度の運用を進め、適正な採用・配置を行います。

【教職員福利厚生制度の充実】

CS活動の展開により、構成員の帰属意識の高揚を目的として、福利厚生制度の拡充に向けた新規施策の調査・研究、健康管理促進(メンタルヘルス対策含む)、ハラスメント対策の強化、各種福利厚生事業の利用促進などを行います。

【人事管理業務の効率化・合理化推進】

人事・人件費管理においては、データベース活用策を推進し、適正かつ効率的な管理体制を強化します。

財務課

学園の中長期的展望に立った教育環境整備を安定的に進めるため、学生等の満足度を十分に勘案し、教育研究の質の低下や極端な負担増を伴うことなく、収支バランスのとれた財務運営、財政基盤の安定化、財務会計事務の効率化・適正化を計画的に図ることを目標に、以下の業務を重点的に進めます。

【収支バランスのとれた財務運営】

今年度においても、学園全体並びに各設置校の収支状況を迅速に把握し、収支予測の精度向上を目指すとともに、各設置校の将来構想を視野に入れた中期消費収支計画の策定、中長期施設設備計画・奨学金等の財源確保となる中長期資金収支計画の策定、中長期経営判断指標となる財務指標の確立を進めます。また、学園事業計画の実現のために中長期予算編成方針の構築を進めます。

【財政基盤の安定化推進】

大阪女子短期大学の募集停止による影響及び各設置校の老朽化した施設の改修費用の捻出を考慮し、今後の中長期財政計画を策定します。そのうえで、収支均衡のある中長期財政計画の再考を行い、施設設備整備となる引当特定資産の計画的留保・取崩を行うとともに、基本金の先行組入を十分に考慮し、安定した運用資金の留保を目指します。また、資金運用においては、安全性、流動性を重視し、効果的な運用商品の研究を行い、安定した奨学金運用収入・受取利息配当金収入を目指します。

【会計事務の効率化と財務管理の適正化】

財務システムによる会計処理については、WEB財務システムにおける使用者ニーズを充分考慮した機能向上を進めます。

また、会計基準に定められた基本原則を遵守した会計処理を推進することとし、会計事務の体系的整備、資金管理の強

化を進め、業務の更なる適正化を図ります。さらに、決算事務の一層の効率化・円滑化に向け、設置校の月次会計処理と決算事務の体系的再整備を行います。

監査室

内部監査は、法令、学園諸規程等や学園経営方針・事業計画の遂行状況を適法性・有効性及び効率性の観点から検討・評価します。さらに監査結果に対する改善及び合理化の提案等を通して、健全経営を実現し、もって学園の社会的信頼の保持に資することを目的とします。

具体的には、被監査部門の事業計画(活動)を理解したうえで、監査の対象事項のリスク評価・分析に基づく年次監査計画を立て、効率的・効果的な監査を行います。

【通常監査】

- 今年度の被監査部門(課室)を大阪商業大学事務局から3課室、神戸芸術工科大学事務局から4課室の合計7課室を予定し、業務監査を行うこととします。また、フォローアップ監査として平成27年度に実施した法人本部3課と秘書室並びに平成28年度実施した大阪商業大学の各課室の改善状況を監査します。
- 毎年度実施している3大学の科研費、受託研究費等の公的外部資金の監査を実施します。

【監事・監査法人との連携】

監事、監査法人とも連携を図り、監事監査との効率性等も考慮した学園監査となるように努めます。

【公益通報窓口の継続】

公益通報外部窓口である弁護士とのスムーズな連携を図るとともに、公益通報に関する相談や情報提供を推進します。(ホームページへの掲載含む)

09 ティジー・テック

コミュニケーションの強化と透明化

弊社の事業は、各設置校の教職員・学生が対象となっており、業務は備品、文具、消耗品、印刷、自動販売機管理、清掃、旅行、ケータリング、晴れ着レンタル、制服指定物品販売などを展開しております。

今期は、左記の事業に取り組みます。

1「大学事業会社ネットワーク」には34社が参加しており、弊社は昨年入会し、同業者間で意見・情報を交換していき、競合する事業内容ではないため、新しい意見・情報を取り込むことで、業務内容の拡大と特色を出し、さらに合理化を進めて参ります。

2「建学の理念を支える4つの柱」の理解を深め、サービスの窓口として、ホームページのリニューアルを手掛け、各設置校の情報を発信できるようにしていきます。

教職員・学生の皆様と親近感をもてるように、日々のコミュニケーションを強化して参ります。



10 U・コミュニティホテル

U・コミュニティホテルの将来を見据えて

以前、楽人において『真心を込めた接客をするホテル』の実現を目指し精進することを約束しました。

様々な取り組みの成果として、楽天、Booking.com等のホテル予約サイトにて好評価をいただけるようになり、おかげさまで昨年度年間平均稼働率が約85%と予約が取り難い人気ホテルへの仲間入りを果たしました。

現在は、お客様からさらに高い評価をいただけるように、『愛が循環するホテル』の実現を目指し日々精進を続けています。『愛が循環するホテル』とは、

- ①当ホテルが従業員を愛する。
- ②愛された従業員はお客様に愛情を込めた接客をする。
- ③従業員から愛されたお客様は、リピーターとなり当ホテルに利益を運んでくださる。
- ④お客様からいただいた利益は、愛情表現のひとつとして従業員へボーナスとして還元される。

というものです。まだまだ道半ばですが、ひとつの大きな変化として、離職・転職が多いホテル業界において、当ホテルでは、この1年間退職者を出していません。

これも従業員がお客様や当ホテルを愛してくれていることの表れだと喜んでいきます。これからも、理想のホテルの実現を目指し精進して参りますので、何卒倍旧のご支援をお願い申し上げます。



11 神戸デザインクリエイティブ

新スタジオで新たなチャレンジ

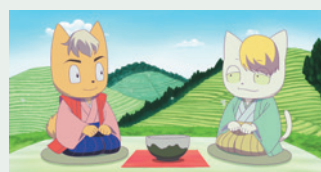
平成22年の設立から7年が経過し、8年目を迎えることとなりました。アニメーション制作スタジオ「アニタス神戸」は、業界での評価も高く、大ヒットした劇場映画やTVシリーズなどメジャー作品を多数手がけています。

原画・動画・仕上職の30数名の若者が夢の実現とオリジナルアニメーション等の制作を目指して、日々研鑽を重ねております。

平成28年度にスタジオの移転を行い、新たな環境のなかでよりクオリティーの高い作品作りに取り組んで参ります。

平成28年度 TVアニメ等取扱い作品紹介

- 君の名は。●僕のヒーローアカデミア
- 劇場版ソードアート・オンライン
- 聲の形●響け！ユーフォニアム2
- 文豪ストレイドッグス●ハイキュー!!
- ジョーカーゲーム●この世界の片隅に
- Perfect Bones●フリックフラッパーズ
- クレヨンしんちゃん外伝2 他多数



オリジナル観光PRアニメーション

12

学校法人至学館

時代の変化に対応した様々な改革への取り組み

学校法人至学館では、建学の理念「人間力の涵養」のもと、社会・経済の情勢に的確に対応しつつ、各設置校の教育環境の更なる充実を目指します。これまでの取り組みをベースに経営ガバナンスや財政基盤の確立、改正労働契約法に基づく有期雇用制度の見直し、情報公開と発信、学園の安全推進に関する計画の策定、教職員の安全・健康管理及び新たなSDの取り組み等を重点課題として取り組むとともに各設置校においてさらにワンランク上の教育を目指してチャレンジしていきます。



13

至学館大学院・大学・短期大学部

人間力の形成と国際化の推進

平成29年度から新たな教育課程において、人間力の形成に向けた学生への教育・学修支援の充実をさらに推進します。また、教職員免許法改正に伴う再課程認定の申請をはじめ、前年度に引き続き、教育活動に関する内部質保証、FDや研究活動の促進・活性化、学生支援の強化と充実、学生募集力の強化・充実と広報活動、学生の進路支援対策、老朽施設・設備の整備及び産学官連携の推進等に努めます。さらに、国際大学協会（IAU）による「国際化戦略アドバイザリーサービス」を活用し、国際化に向けたカリキュラム改正や学内環境の整備を図る予定です。



14

至学館高等学校

生徒一人ひとりがよりいっそう輝ける教育活動を展開するために

本校は、2011年夏の甲子園以来二度目の出場を果たしました。春のセンバツで得た「学校全体の勢い」をそのまま加速させ、教育活動の更なる充実を図っていきます。また、国際化教育を進めていくため、これまでのニュージブラント留学の他に、カナダでの短期語学研修をスタートさせるとともに、ICT教育も充実させ、その指導方法や教材研究を進め、さらに生徒一人ひとりが輝ける教育活動を展開していきます。



15

至学館大学附属幼稚園

豊かな感性を育てる

至学館大学附属幼稚園の敷地内にはたくさんの『実のなる木』が植えられています。これは園長の発案で、子ども達にどう実がなるのか、どんな味がするのか生きた経験をさせたいとのことからです。みかん・柿・いちじく・ざくろ・はっさく・かりん・柚子・プラム・レモン・きんかん・梅・ブルーベリーなどが季節になると実をつけます。収穫時期には柿やざくろを絵画の描写物にしますが、子ども達の『不思議（ふしぎ）心（こころ）』が芽生え、植物について図書室で調べたりする光景も見られます。毎日の園生活の何気ない一コマのなかで子ども達が興味や関心を持つことを広げ、話し合ったり工夫したりの体験を増やすことで豊かな感性を育てていきたいと思えます。



大阪商業大学ユニバーシティ・コモンズ リアクト竣工！



平成26年から構想・建築を進めていたユニバーシティ・コモンズ リアクトは、およそ16か月の工期を経て、平成29年2月に竣工し、4月にオープンしました。

多くの人々が行き交う駅前に位置するリアクトは、敷地の半分が緑地帯となっており、1階にはカフェや書店を備えています。これらのエリアを中心に、学生・教職員、地域の人々のコミュニケーションの輪が広がりを見せ始めました。

国際交流エリアや地域交流ルームなど、学生の利用がますます増え、新たな“学びの場”として発展していくことが期待されるユニバーシティ・コモンズ リアクトの今後の展開にご注目ください！



※リアクトは、「平成28年度再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金」ならびに「大阪府みどりの基金事業補助金」に採択されました。

大阪商業大学高等学校コンピュータ教室の整備が完了しました



大阪商業大学高等学校の東館3階コンピュータ教室は、平成19年度に導入した機器等を利用していましたが、機器の性能が限られ、授業に支障をきたすことがありました。

そこで、平成28年度私立大学等研究設備整備費等補助金（私立高等学校等IT教育設備整備推進事業費）を活用し、8月にコンピュータ教室の機器・ソフトウェア等を最新機種に更新いたしました。



整備後は、ワード・エクセル・パワーポイントを用いた基本演習、画像・動画の提示による情報モラル教育、情報に関する資格の取得を目指した演習等を行うなど、積極的に利用されています。

補助金活用による教育環境整備の充実を図ることで、生徒たちの学習意欲の更なる向上を期待いたします。

大阪商業大学堺高等学校の新校舎が完成！



大阪商業大学堺高等学校において、学生数が増加傾向にあることから、学則で定める収容定員を1,470名から1,590名に変更すべく、収容定員にかかる学則変更の申請（平成29年3月6日付認可）を行いました。これに伴い、生徒及びクラス数の増加に対応するため、2階建校舎を建築しました。

1階には、普通教室2教室と女子生徒数の増加に対応する女子トイレの設置、また2階には、可動間仕切りにより最大3教室として使用可能な多目的大教室1教室と小教室1教室を配置しました。

新校舎の整備により教育環境がさらに充実し、生徒たちの学習意欲の向上に繋がることと期待いたします。

大阪緑涼高等学校の課外活動への取り組み



4月1日に校名変更により誕生した大阪緑涼高等学校は、新たな取り組みにより、教育や課外活動の更なる充実を図ります。平成29年1月には、授業やクラブなど多目的に使用できる人工芝コートが完成しました。また、バレーボール部のスポーツ特待生制度に加えて、平成29年度からラグビー部、サッカー部、バスケットボール部、陸上競技部、バドミントン部、書道部を対象としたクラブ奨学生制度を新設し、文武両道の学校づくりを目指します。

大阪商業大学 教育研究環境整備資金寄付金事業のご報告

平成28年度 寄付者ご芳名

大阪商業大学では、平成28年度「教育研究環境整備資金寄付金」募集事業を行い、多くの方々からご寄付を賜りました。誠にありがとうございました。ここにご芳名を掲げ、厚く感謝の意を表します。

企業・団体の部

株式会社浅田商店
株式会社イーネット
株式会社エネテック大阪
オリックス株式会社
株式会社栗林書房
株式会社廣済堂
三機工業株式会社 関西支社
株式会社三冷社 西日本支社
株式会社ジャパンビレレッジウエスト
株式会社スクールパートナーズ
住友電設株式会社
株式会社トモ写真館
中井エンジニアリング株式会社
有限会社仁志王
株式会社ビビデ

有限会社フナオカ
有限会社マツダ
株式会社八戸ノ里ドライビングスクール
ユー・コミュニティホテル有限公司
米岡印刷株式会社
(匿名3社)

個人の部

井澤 摩美
井上 源次
井上 正史
伊吹 一英
岩崎 勝義
上田 裕則
榎本 幹
戎子 勝秀
大西 榮
柿本 拓志
岸 宏行
北川 泰広
絹輪 和秀
栗原 光博
小山 智子
齋藤 章
西原 正雄

佐藤 洋司
島津 浩之
十川 貴行
辻本 義文
中村 ひとみ
西川 広
西関 善次
西村 公佑
樋口 透
松尾 洋治
松田 謙二
松田 義弘
水川 学
宮本 良三
山田 孝明
吉田 大助
(匿名10名)

理事、評議員、教職員等の部 (設置校・関連会社含む)

伊木 稔
入口 智
泉谷 治正
伊藤 房雄
岡山 栄雄
海堀 勲
片山 隆男
加藤 幸江
佐藤 賢治
宿南 敏行
白羽 保夫
菅原 正雄
孫 飛舟
関谷 和久
高野 真佐子
田中 達
谷内 正往

中井 節雄
永井 久晴
西嶋 邦仁
花見 俊洋
藤井 孝士
松永 佳甫
南方 建明
宮本 英雄
安室 憲一
山内 康弘
好永 保宣
(匿名14名)

※敬称略・順不同 ※許可をいただいた方のみ掲載しています。

平成29年度 谷岡奨学金受賞者決定

平成29年3月25日(土)に谷岡奨学金贈呈式が行われました。受賞者は次のとおりです。

正賞

- 【スポーツ】
- 個人 前田稔輝(日本拳法部)
大阪商業大学総合経営学部経営学科2年
●第32回全日本学生拳法個人選手権大会 優勝
- 個人 西村優菜(ゴルフ部)
大阪商業大学高等学校1年
●全日本女子パブリックアマチュアゴルフ選手権競技 優勝ほか
- 個人 新井律希(日本拳法部)
大阪商業大学堺高等学校3年
●第61回全国高等学校日本拳法選手権大会男子個人競技 優勝
- 団体 大阪女子短期大学 バレーボール部
●第51回全国私立短期大学体育大会バレーボールAブロック 優勝
- 団体 大阪商業大学堺高等学校 日本拳法部
●第20回全国高等学校日本拳法選抜大会団体競技 男子・女子優勝

- 【文化・芸術】
- 個人 花山ちひろ
神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合アート&デザイン専攻1年
●第29回公募2016日本ジュエリー展 under26部門 1位ほか
- 個人 仲西奈緒
神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合アート&デザイン専攻2年
●第50回日本七宝作家協会国際展 日本七宝作家協会会長賞ほか
- 団体 大阪女子短期大学高等学校 書道部
●第60回全国書き初め作品展覧会 全国優勝ほか

特別奨励賞

- 【スポーツ】
- 個人 岡本唯衣(ウエイトリフティング部)
大阪商業大学総合経営学部公共経営学科2年
●平成28年度第28回全日本学生ウエイトリフティング選手権大会 第3位
- 団体 大阪商業大学高等学校 ゴルフ部
●全国高等学校ゴルフ選手権大会団体の部 男子5位ほか
- 【文化・芸術】
- 個人 南部 楓
神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合アート&デザイン専攻1年
●女流陶芸第50回公募展 女流陶芸新人賞ほか

奨励賞

- 【スポーツ】
- 個人 山本一真(柔道部)
大阪商業大学高等学校3年
●全国高等学校総合体育大会(インターハイ) 5位ほか
- 団体 大阪商業大学高等学校 軟式野球部
●春季近畿地区高等学校軟式野球大会 準優勝ほか
- 【文化・芸術】
- 個人 加藤千佳
神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科総合アート&デザイン専攻1年
●2017金沢・世界工芸コンペティション 入選ほか
- 個人 諏訪有紀(書道部)
大阪女子短期大学高等学校3年
●第40回全国高等学校総合文化祭書道部門 文化連盟賞ほか

特別賞

- 【スポーツ】
- 個人 北原徳也
大阪商業大学総合経営学部商学科3年
●第45回春季全日本学生サーフィン選手権大会 メンクラス4位
- 個人 山本 輝(バレーボール部)
大阪女子短期大学高等学校2年
●第14回2017全日本ジュニアオールスタードリームマッチに選手として選出ほか
- 団体 大阪商業大学堺高等学校 女子テニス部
●第38回全国選抜高校テニス大会 ベスト16ほか
- 団体 大阪商業大学堺高等学校 女子ハンドボール部
●第39回全国高等学校ハンドボール選抜大会 ベスト16ほか
- 団体 大阪商業大学堺高等学校 男子ハンドボール部
●第59回近畿高等学校ハンドボール選手権大会 3位
- 【文化・芸術】
- 個人 高倉 萌
神戸芸術工科大学先端芸術学部映像表現学科4年
●INTERNATIONAL STUDENTS CREATIVE AWARD2016 入賞
- 個人 JESSICA
神戸芸術工科大学芸術工学部アート・クラフト学科1年
●ファッションシューズコンテスト 佳作
- 個人 上川 茜(美術部)
大阪女子短期大学高等学校3年
●第17回高校生国際美術展 佳作ほか
- 【社会活動】
- 団体 大阪商業大学 ボランティア部
●東大阪市平成28年度文化・スポーツ表彰文化部門社会教育の部において表彰
- 団体 大阪女子短期大学 食育クラブ
●食育ヤングリーダー育成支援事業 特別賞ほか




定年退職者ご挨拶

平成29年3月末をもって、定年退職を迎えられた教職員の皆さんをご紹介します。
これまで学園の発展にご尽力いただき、ありがとうございました！

学校・職位毎50音順


教員
大阪商業大学
総合経営学部経営学科
教授



小川 正博

本学に移籍してあつという間の10年で、はじめは近畿圏の学生気質に戸惑ったのが思い出されます。学長先生の「迷ったらやる」を少しは実践し、教職員の皆さんのお世話にもなり、どうにか無事に過ごせました。この間に単著を2冊刊行でき大学に感謝です。まだ囁託教授としてお世話になります。皆様に御礼。


教員
大阪商業大学
総合経営学部商学科
教授



海堀 勲

フランス文学の中でも、16世紀と19世紀文学を研究してきました。本学での担当科目は、主にフランス語とフランス文化事情でした。人生はアツという間に過ぎ去るもので、小生の在職期間40年は何だか短かったという感さえあります。その間、教職員と学生の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

教員
大阪商業大学
経済学部経済学科
教授



片野 真佐子

阪神大震災とサリン事件が起こった1995年に着任しました。今は楽しい思い出ばかりが去来します。今後ともよろしくご指導ください。

教員
大阪商業大学
経済学部経済学科
教授



塩田 眞典

本学に奉職し36年、私にとって一寸前の話がいまの学生達には生まれる以前の大昔の話、という事態になってしまいました。これが退き際なのかな？商大は大き過ぎず小さ過ぎず、教職員互いが顔見知りになれる良さ規模の大学でありました。おかげで多くの方々を知り合い知見を広めることができました。どうもありがとう。


教員
大阪商業大学
総合経営学部商学科
教授



藤井 孝士

皆さん、たいへんお世話になりました。これからも皆さんが教職員・学生とともに手を携えて力強く前進され、大きな成果をあげられますよう、お祈り申し上げます。私自身もできる範囲で社会的・学問的寄与を成すべく、なお微力を傾けるつもりです。皆さん、ともに努めましょう。これからもどうぞよろしく。


教員
大阪商業大学
総合経営学部経営学科
教授



山本 誠

教職員の皆様には、長きにわたりご厚情をいただきありがとうございました。厚く御礼申し上げます。大学着任当時は、主に若手教員が担当していた原書講読(英外書)という授業があり、その授業を現在の研究棟の場所にあった古い木造校舎で行ったのが懐かしく思い出されます。風景の変貌とともに、過ぎ去った時の長さに圧倒されます。


教員
神戸芸術工科大学
芸術工学部デジタルデザイン学科
教授



赤崎 正一

2006年着任より11年間、デザイン教育の場に身を置いたことは、私にとって決定的な体験となりました。教育・研究の場である大学は予想を超えて多くのものを齎します。教職員の皆さん・学生諸君から与えられたものは、はかりがたく多大です。神戸芸工大・谷岡学園関係者の皆さんには感謝の気持ちでいっぱいです。

教員
神戸芸術工科大学
芸術工学部プロダクト・インテリアデザイン学科
教授



逸身 健二郎

大学での教員生活は、自分にとって、非常に刺激に満ちた自己研鑽の場でありました。24年間、大過なく勤めることができましたのも、ひとえに皆様のご厚情のおかげと深く感謝いたしております。教えた多くの学生にとって、行った教育が役立ち、意味があったと感じてもらえているかどうか・・・そうであることを切に願っております。


教員
神戸芸術工科大学
芸術工学部プロダクト・インテリアデザイン学科
教授



古賀 俊策

私こと、この三月をもちまして、定年退職の日を迎えることになりました。皆様方にはひとかたならぬお世話になり、本当にありがとうございました。無事大過なく勤め終えることができますのも、皆様のお力添えのおかげと心より御礼申し上げます。本学園の益々のご発展と皆様のご活躍をお祈り申し上げます。


教員
神戸芸術工科大学
芸術工学部デジタルデザイン学科
教授



戸田 勤

私にとって神戸に「行く」ことは、様々な思考の機能として働いてくれました。都市、空間、メディア、そしてデザイン・・・に、このプロセスが及ぼす影響はとて大きいです。そしてこのことは、教鞭をとることに留まらず自分自身に更なる問題を認識、意識化する必要を感じさせます。あともう少し継続します。

教員
神戸芸術工科大学
芸術工学部まんが表現学科
教授



西村 太一

「思いやりと礼節」を宗として仕事に臨みたいと願っていましたが、今ふりかえて、学園教職員及び学生の皆様の「思いやり」によってやってこられたと実感しています。ありがとうございました。今後は「楽しい生き方」を目指したいと願っています。

教員
大阪女子短期大学
幼児教育科
教授



北田 和美

昭和63年からのご縁で、人生の充実期を本学に勤務させていただき、閉学まで、あと1年を残し、定年退職を迎えることは、無念の一言です。しかし、この間、多くの教職員の方々に温かいご支援・ご指導をいただき、健康に、家庭に、専門分野の活動に恵まれましたことは、学園が安定した発展を遂げてきてくださったおかげと深く感謝いたしております。


教員
大阪女子短期大学
幼児教育科
准教授



上藤 礼子

平成3年以来25年間、お世話になりました。初等教育ではオーストラリアへの海外研修の引率をして、学生達の異文化体験の手伝いをしました。幼児教育では専門外の保育実習を担当して、保育所・施設実習での学生のサポートをしました。卒業後もそれぞれの職場で頑張っている姿に力を得ることができ、感謝しています。

教員
大阪商業大学高等学校
教諭



奥野 泰明

昭和54年、不安でいっぱいになりながらJR阪和線の津久野駅に降り立ったのが昨日のごとくのように思い出されます。堺高で32年、商高で5年間勤めましたが、生徒にも教職員にも本当に恵まれ身に余る幸せを頂戴しました。心よりお礼申し上げます。今後ともよろしく願います。

教員
大阪商業大学堺高等学校
教諭



新井 芳朋

大学卒業後、本学園に奉職させていただき35年。その年月を堺高校で勤め上げることができました。この35年が波瀾万丈であったのか、平穩無事であったのかさえ分からぬほど、「井の中の蛙」の私でした。そんな私を寛容な心で許し、支えていただいた皆様には心から感謝するのみです。本当にありがとうございました。

教員
大阪商業大学堺高等学校
教諭



柴田 昌宏

昭和54年より38年間奉職させて頂き、定年を迎えることになりました。在職中、学年主任を始めいろいろな役職を歴任し、貴重な経験をさせて頂きました。私は「生徒とともに」をモットーに、学び、教えられ、楽しく教員生活を全うすることができました。これも良き生徒・保護者、理解と支援して頂いた先輩・同僚に恵まれたおかげと感謝しています。本当にありがとうございました。


教員
大阪女子短期大学高等学校
(大阪緑涼高等学校)
教諭



達 啓哲

36年間の教員生活に一応の区切りを無事迎えることができました。大阪商業大学高校、大阪女子短期大学高校で無事勤務することが出来たのも、それぞれの学校において多くの諸先輩方、頼もしい同僚の先生方、思い出深い生徒達に恵まれてきたからと、深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

職員
学校法人谷岡学園
監査室長



大城戸 靖彦

谷岡学園に奉職して34年間、法人・商大・短大と勤務させていただき、様々な制度やシステムを構築する機会に恵まれたことは、私自身充実した職場生活の原動力となっていたように感じています。皆さまには多大なるご支援ご厚情を賜りましたこと深く感謝申し上げます。引き続き学園にお世話になる予定ですので今後ともよろしく願います。

それぞれの経験を糧に新たなステージへ向かう
皆さんのご活躍を祈念いたします。

※許可をいただいた方のみ掲載しています。

NEW FACE

新任教職員紹介


平成29年4月から新たに谷岡学園の一員となられた、新任教職員の方々をご紹介します。
谷岡学園でチャレンジしたいことや目標など、一言メッセージをいただきました！！

学校・職位毎50音順

教員のご紹介

大阪商業大学

経済学部 経済学科
教授
石川 雄一
いしかわ ゆういち



担当科目 経済地理ほか

四半世紀ぶりの帰郷です。地元の研究を再開し、教育に還元していきます。

大阪商業大学

総合経営学部 経営学科
教授
梅野 巨利
うめの なおとし



担当科目 経営学概論Ⅰ、経営学概論Ⅱ、国際経営論ほか

学生一人ひとりの「楽しい生き方」づくりに情熱をもって全力であたります。

大阪商業大学

総合経営学部 経営学科
特任教授
中嶋 哲夫
なかしま てつお




担当科目 経営学特殊講義Ⅰ、OB P人的資源管理論ほか

現実的体験から学ぶ方法を学生とともに探していきたいと考えています。

大阪商業大学

総合経営学部 公共経営学科
教授
桑島 紳二
くわじま しんじ



担当科目 芸術と人間、地域探究実践、キャリアデザイン入門ほか

研究者として、そして時にはアーティストとして、芸術や文化がひとびとに与える影響を考えています。

大阪商業大学

総合経営学部 公共経営学科
教授
東山 明子
ひかしま あきこ



担当科目 スポーツ心理学、生涯スポーツ論Ⅰ・Ⅱほか

専門はスポーツ心理学です。メンタルサポートで貢献できればうれしいです。

大阪商業大学

総合経営学部 公共経営学科
講師
中嶋 貴子
なかしま たかこ



担当科目 NPO経営戦略論、地域経営論ほか

仕事や育児を通じて、幼稚園から大学まで沢山の方とお会いできることを楽しみにしています。

神戸芸術工科大学

芸術工学部 ファッションデザイン学科
准教授
笹崎 綾野
ささざき あやの



担当科目 ドレーピング(学部)、特別研究A~D(大学院)

機能的で美しく、誰もが笑顔になるファッション環境の実現を目指します。

神戸芸術工科大学

芸術工学部 アート・クラフト学科
准教授
田口 史樹
たぐち ふみき




担当科目 ジュエリー・メタルワーク演習Ⅰ(学部)、特別研究A~D(大学院)

1日でも早く本学の環境に慣れ、国内外で展示発表をして、本学に貢献したい。

神戸芸術工科大学

芸術工学部 環境デザイン学科
准教授
畑 友洋
はた ともひろ



担当科目 リノベーションの理論と実践(学部)、都市空間デザインプログラム(大学院)

今だからこそ構想可能な建築について考え、その建築を通して、これからの社会を考えたいと思います。

神戸芸術工科大学


芸術工学部 アート・クラフト学科
実習助手
小林 紗世子
こばやし さよこ



まるで前から居たかのように職場に馴染みたいです。

神戸芸術工科大学

芸術工学部 まんが表現学科
実習助手
金枝上 圭佑
かなえがみ けいすけ




担当科目 ストーリーまんがコース

学生達へのサポートは勿論のこと、彼らのフレッシュな感性に触れ、学内での貴重な経験を自分の創作活動へ存分に活用していきたいです。

神戸芸術工科大学


芸術工学部 アート・クラフト学科
実習助手
川尻 優子
かわじり ゆうこ



学生達と一緒に学び、成長したいです！

神戸芸術工科大学

芸術工学部 ビジュアルデザイン学科
実習助手
丹羽 彩乃
にわ あやの



新たな環境で積極的に学び、楽しく活動していこうと思います。

大阪商業大学高等学校

教諭
稲垣 佳世子
いながき たかこ




担当科目 国語

向上心を常に持ち、生徒と共に成長していきたい。

大阪商業大学高等学校

教諭
入江 崇夫
いりえ たかお



担当科目 情報・数学

生徒達が学校に通うことが楽しいと思えるような指導をしていきます。

大阪商業大学高等学校

教諭
中野 匡樹
なかの まさき



担当科目 保健体育

生徒がいろいろなことにチャレンジしていける環境づくりを心がけます。

大阪商業大学高等学校

教諭
西山 直良
にしやま ただし



担当科目 保健体育

生徒達と共に成長していけるように、日々努力していきたいと思っています。

大阪商業大学高等学校

教諭
山本 英明
やまもと ひであき



担当科目 理科

生徒からより信頼される教員を目指し、日々研鑽に励みます。

大阪商業大学堺高等学校

教諭
西村 太佑
にしむら たいすけ




担当科目 保健体育

私と関わる全ての人を笑顔にしたい。明るい(楽しい)所に、人は集まる。

大阪商業大学堺高等学校

教諭
藤原 輝彦
ふじわら てるひこ



担当科目 数学

生徒達が悔いのない高校生活を過ごせるようにサポートしていきます！

大阪商業大学堺高等学校

教諭
十時 大央
ととき まさる



担当科目 英語

「国籍は変えられても母校は変えられない」生徒にかけがえのない毎日。

大阪商業大学堺高等学校

教諭
平田 彰
ひらた あきら



担当科目 保健体育、商業

「挑戦」自分らしく全力で1歩ずつ前へ進んでいきたいと思っています。

大阪商業大学堺高等学校

教諭
守谷 慶祐
もりや けいすけ



担当科目 社会科

生徒がよりよい学校生活を送れるよう、一生懸命頑張ります。

職員のご紹介

大阪商業大学
広報入試課
山村 彩夏
やまむら あやか



学生の皆さんの夢を叶えるお手伝いがしたいという思いを胸に頑張ります。

大阪商業大学
総合交流支援課
朴 美理
はく みり



新校舎リノベが新たな学修の場となるように盛り上げていきたいです！

神戸芸術工科大学
広報入試課
石原 雄一
いしはら ゆういち



一日でも早く貢献できるように努力して参りますので、よろしくお願いたします。

大阪商業大学堺高等学校
事務室
新井 洸平
あらい こうへい



笑顔を忘れず、何事にも前向きにチャレンジしていきたいと思っています。

理事長 コラム



この「楽人」58号は、私の還暦の区切りのインタビューの企画です。

この機会に書いたものを整理してみようと思ったのですが、自分でもわけがわからなくなって、一応単著のみを編集人に渡しました。いわゆる共著の類を数えますと、ほぼ3ケタになるかもしれません。これは自慢ではなく、これだけ「ストレス解消にモノを書いていた」のだな(そして学長としての職務をもっとできたはずだな)と、半分以上は反省です。特にJGSSの岩井先生や副学長その他多くの方々には、大変なご迷惑をかけたなと感じる次第です。サポってばかりでごめんなさい。

というわけで、20年に1回のザンゲが終わったので、次のチャレンジを探すことにしましょう。え、反省が足らん？それが私なのです。

教職員 コラムリレー

卒業生との再会が活力に！

大阪商業大学
学生生活課

高橋 佐幸

昨年、永年勤続表彰を拝受しました。入職当初は大商大へ配属。その後短大へ異動となり18年。再び大商大勤務になってから、早くも3年が経ちました。

職員として喜びを感じるこのひとつが卒業生との再会です。短大の卒業生が我が子の担任の先生で、保育士として立派に成長されていることを直に感じました。昨年のオープンキャンパスでは、25年前の大商大卒業生と再会。生徒と真剣に向き合う熱血教師ぶりに感動しました。短大の行事に参加した際には、短大を4年かけて卒業された方が、15年ぶりに短大を訪れ、私の顔を見て懐かしんでくれました。長く勤務させていただいているからこそ味わえる喜びだと感謝しています。

大商大学生相談室を担当するようになり、「あの時、あの対応で良かったのかな？」と現在の学生と重ね合わせ、思い出すことが度々あります。振り返る中で改めて強く感じることは、「厳しくしなければならない時」には、「厳しくする意味を理解してもらうことが大切」ということです。それが難しいことであることも実感しています。しかし、すぐに成果や結果が得られないことでも、学生のために必要なことは信念を持って根気強くやり続けて行きたいと思います。



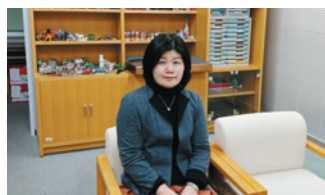
①懐かしい入職当時の制服



②入職1年目、創立記念日に職員でスキー



③お昼休み 女性職員の集まり



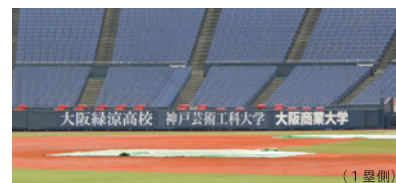
④今の私です

編集後記

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、『楽人』は、装いを新たにいたしました！すっきりとしたロゴが優しく涼しげな雰囲気を出していると思うのですが、いかがでしょうか？

そしてもう一つ！皆さん、もうご覧いただきましたでしょうか？京セラドーム大阪に掲出している看板をリニューアルいたしました！今春から1塁側に＜大阪商業大学・神戸芸術工科大学・大阪緑涼高校＞、3塁側に＜大阪商業大学・大商大高校・大商大堺高校＞の看板を掲げ、谷岡学園設置校5校の名を全国に轟かせています(笑)。プロ野球のテレビ中継でもバッチリ映っていますよ！

野球好きなアナタはもちろん、野球観戦をする機会があまりない方も、ぜひぜひ一度、お誘い合わせのうえ、球場に足を運んでみてくださいね！ちょっと嬉しい気分になりますよ(^^) よろしければ“大商大シート”へどうぞ。(あ)



(1塁側)



(3塁側)



平成29年度

各設置校の
主な

年間行事予定



5月

- 2日(火) (緑高)校外学習
- 7日(日) 芸工塾[本学/大阪]
- 11日(木) (堺高)自転車運転免許講習会/校外学習
- 12日(金) (商)高校等教員対象入試説明会[神戸]
(商高)校外学習
- 15日(月) (商)入試説明会[橿原]
- 16日(火) (商)入試説明会[梅田]
- 18日(木) (商)入試説明会[京都]
(堺高)サツマイモ植付け
- 21日(日) (商)商業系高校生対象OC
- 23日(火) (商)入試説明会[難波]
(芸)独自入試説明会[梅田]
(幼)枚岡公園遠足
- 25日(木) (商)入試説明会[大津]
- 26日(金) (商)入試説明会[和歌山]
- 28日(日) (芸)芸工塾[高松/福岡]
- 30日(火) (芸)独自入試説明会[本学]
(幼)玉ねぎ・じゃが芋掘り

6月

- 1日(木) (商)入試説明会[高松]
- 2日(金) (商)入試説明会[高知]
(幼)サツマイモ苗植え
- 4日(日) (商)女子対象OC
- 5日(月) (短)II学期開始
- 6日(火) (商)入試説明会[本学]
- 7日(水) (堺高)体育祭
- 9日(金) (緑高)弁論・コーラス大会
- 10日(土) (幼)親子ふれあいの日
- 11日(日) (芸)芸工塾[本学]
- 15日(木) (商高)団体鑑賞 (堺高)田植え
(緑高)母校訪問
- 16日(金) (商)入試説明会[岡山] (幼)クッキング
- 18日(日) (芸)体験型+入試対策型OC
- 20日(火) (堺高)塾対象入試説明会
- 22日(木) (幼)人形劇クラテ
- 23日(金) (堺高)芸術鑑賞
- 27日(火) (幼)プラネタリウム
- 28日(水) (商高)スポーツ・スキューバ実習[~29日]

7月

- 2日(日) (商)AO入試対策対象OC
- 9日(日) (芸)大学見学会(入試相談)+芸工塾[本学]
- 16日(日) (商)OC (芸)芸工塾[高知]
- 19日(水) (緑高)終業式
- 20日(木) (商高/堺高)終業式 (幼)学期終業
- 21日(金) (幼)H28年度卒園生同窓会
- 22日(土) (幼)夕涼み会
- 23日(日) (商)OC
- 27日(木) (緑高)学習合宿[~30日]
- 28日(金) (芸)授業見学会
- 30日(日) (芸)体験型OC

8月

- 6日(日) (商)OC
- 11日(金) 山の日 (商)OC
- 19日(土) (商高/堺高/緑高)私学展[~20日]
- 20日(日) (商)OC (芸)体験型OC
- 25日(金) (商高)始業式
- 26日(土) (商高)OS (緑高)サマーフェスタ
- 30日(水) (緑高)始業式

9月

- 1日(金) (堺高)始業式 (幼)2学期始業
- 3日(日) (商)OC
- 9日(土) (堺高)OS (幼)募集説明会
- 13日(水) (商高)体育祭 (幼)敬老の集い
- 14日(木) (幼)募集見学会
- 15日(金) (商高)塾対象説明会
- 16日(土) (幼)募集説明会
- 17日(日) (商)教育懇談会[本学]
(芸)体験型OC (緑高)緑涼祭
- 19日(火) (短)前期学位記授与式
- 20日(水) (商)前期学位記授与式
(芸)前期卒業式/後期入学式
(緑高)緑涼祭[体育の部]
- 21日(木) (芸)後期授業開始 (幼)募集見学会
- 22日(金) (商)後期授業開始 (短)III学期開始
- 23日(土) 秋分の日 (商)推薦入試直前OC
(短)教育懇談会
(堺高)文化祭[~24日・26日]
- 24日(日) (商)教育懇談会[地方]
(芸)芸工塾[本学]/
教育懇談会[大阪・岡山・広島・香川]
- 29日(金) (商高)文化祭[~30日]
- 30日(土) (緑高)ハートフルキャンパス

10月

- 1日(日) (芸)教育懇談会[本学]
- 2日(月) (幼)新入園児受付面接
- 3日(火) (緑高)塾長説明会[~4日]
- 5日(木) (堺高)稲刈り
- 14日(土) (芸)芸工祭+OC[~15日]/
企業向大学見学会 (幼)運動会
- 16日(月) (堺高)修学旅行[~21日]
- 17日(火) (緑高)修学旅行[~21日]
- 21日(土) (商高)OS/デッサン講習会 (堺高)OS
- 22日(日) (芸)芸工塾[本学]
- 24日(火) (幼)枚岡どんぐりひろい
- 27日(金) (商)大学祭[~29日]
- 28日(土) (商)ビジネス・アイデアコンテスト
(短)虹色祭[~29日]
(幼)ファミリー生駒山登り
- 30日(月) (緑高)校外学習 (幼)スカイランド遠足
- 31日(火) (幼)サツマイモ掘り

11月

- 2日(木) (幼)おもい祭り/年中クッキング
- 4日(土) (商高)入試説明会/デッサン講習会
(緑高)ハートフルキャンパス
- 7日(火) (緑高)芸術鑑賞
(幼)玉ねぎ苗植え
- 9日(木) (幼)一泊保育[~10日]
- 11日(土) (堺高)入試説明会
- 14日(火) (幼)みかん狩り
- 16日(木) (幼)ありがとう訪問[~17日]
- 18日(土) (商高)入試説明会/デッサン講習会
(堺高)収穫感謝祭
- 20日(月) (短)IV学期開始
- 22日(水) (幼)ミニコンサート
- 25日(土) (堺高)入試説明会
(幼)H30年度新入園児説明会
- 26日(日) (芸)芸工塾[本学] (緑高)進学説明会

12月

- 3日(日) (堺高)入試説明会
- 9日(土) (芸)芸愛祭
(商高)入試説明会/デッサン講習会
(堺高)入試説明会
(緑高)進学説明会
- 11日(月) (商高)修学旅行[~17日]
- 13日(水) (幼)クリスマス会
- 15日(金) (緑高)終業式
- 16日(土) (商)全国高等学校ビジネスアイデア甲子園
(芸)大学見学会+芸工塾[本学]
(緑高)進学説明会
- 18日(月) (幼)クリスマス会[年少・新入園児]
- 20日(水) (商高)終業式
- 22日(金) (堺高)終業式 (幼)学期終業

1月

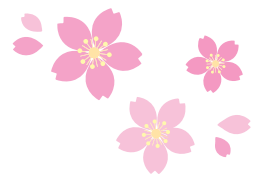
- 9日(火) (商高/堺高/緑高)始業式 (幼)3学期始業
- 10日(水) (商高)スキー実習[~13日]
- 12日(金) (幼)もちつき大会
- 17日(水) (商)学長褒賞式
- 18日(木) (幼)お客さまごっこ/お茶会
- 19日(金) (商高)卒展[~23日]
- 24日(水) (商高)デッサンコンクール
- 27日(土) (幼)プレスクール説明会

2月

- 2日(金) (堺高)耐寒登山
- 8日(木) (幼)お店屋さんごっこ
- 9日(金) (芸)卒展+卒業見学会[~11日]
- 10日(土) (商高/堺高/緑高)入試
- 11日(日) 建国記念の日 (商高/堺高)入試
- 13日(火) (幼)小学校訪問
- 14日(水) (幼)講演会/お別れ会食
- 18日(日) (芸)芸工塾[本学]
- 20日(火) (幼)お別れ遠足(年長・年中)
- 23日(金) (堺高)卒業式 (幼)お別れ遠足(年少)
- 24日(土) (商高/緑高)卒業式
- 27日(火) (幼)お別れパーティー

3月

- 2日(金) (幼)相撲部屋見学
- 10日(土) (芸)大学見学会+芸工塾[本学]
- 11日(日) (商)新2・3年生対象OC
- 16日(金) (短)学位記授与式 (幼)卒園式
- 17日(土) (芸)卒業式 (緑高)終業式
- 18日(日) (短)閉学式
- 20日(火) (商高/堺高/幼)修了式
- 24日(土) (商)学位記授与式



(商)大商大 (芸)芸工大 (短)大阪女子短大 (商高)大商大高校 (堺高)大商大堺高校 (緑高)大阪緑涼高校 (幼)大商大附属幼稚園

*この行事予定は、平成29年4月時点での各設置校の主な予定を抜粋したものです。変更となる場合がございますので、ご了承ください。各行事の詳細につきましては各設置校へお問い合わせください。

法人本部総務課からのお知らせ

谷岡学園梅田サテライトオフィス『CURIO-CITY』の利用について

谷岡学園梅田サテライトオフィス『CURIO-CITY(キュリオ-シティ)』は、谷岡学園各設置校教職員のほか、大阪商業大学、神戸芸術工科大学、大阪女子短期大学の学生の皆さんに幅広くご利用いただけます。グループ研究、学習成果の発表会、作品発表展示会のほか、学会・研究会や自学自習などに積極的に活用していただければと思います。

教職員の皆さんにおかれましては、学生の皆さんへ同サテライトオフィスの利用について、ぜひご案内くださいますようお願いいたします。なお、高等学校の生徒の皆さんは、教員同伴にて利用が可能です。

■サテライトオフィスの開放日(曜日・時間帯)について

平成29年度	木曜日・金曜日	13:00~20:00 ※大阪女子短期大学の学生は18:00まで
	土曜日	10:00~17:00

※上記開放曜日・時間帯であっても、オフィス全室の予約が入っている場合など、利用できないことがあります。毎月の開放曜日・時間帯の詳細、長期休業期間中の利用については、谷岡学園公式WEBサイト内サテライトオフィスのページでお知らせします。

【利用方法】

A. 開放日の利用

開放曜日・時間帯に限り、少人数での打合せ等でフリースペースを利用する場合は、利用申込の必要はありません。教職員は身分証明書を、学生は学生証をご持参のうえ、利用時に受付を行っていただきます。

※大阪女子短期大学の学生は、藤井寺キャンパス事務局を通じて申込が必要です。

B. 開放日以外利用

講義室や開放日以外のご利用は、使用依頼書による利用申込が必要です。

学生が授業の一環として利用する場合は、担当教員を通じて申請していただきます。

■サテライトオフィスご利用に関する問合せ先

学校法人谷岡学園 法人本部 総務課

TEL.06-6781-0384 E-mail:curio@oucow.daishodai.ac.jp



3 大学合同業界・企業研究セミナー



学会・研究会



大阪商業大学大学院経営革新専攻特別教育研究コース「IRマネジメント」授業



神戸芸術工科大学インタラクティブデザインコース展示会「フューチャークロッシング3」



大阪商業大学大学院公開講座

組織変更について *平成29年4月1日付

■大阪商業大学

○「学修支援センター」「リエゾンセンター」「スポーツセンター」を廃止し、「総合交流センター」を設置しました。

※新校舎ユニバーシティ・コモンズ リアクトを中心に、起業教育・特色教育・国際交流・地域交流の更なる推進を行うために、これらの機能を一括して担うセンターを設置しました。

<事務組織>

「総合交流センター」の設置に伴い、「総合交流支援課」を新設し、「社会連携・研究支援課」を廃止しました。

■神戸芸術工科大学

○芸術工学研究機構における研究所について、「高齢医療福祉デザイン研究所」、「アジアデザイン研究所」、「インタラクティブデザイン研究所」、「環境・ランドスケープデザイン研究所」、「アミューズメント・メディア研究所」を「社会課題デザイン研究所」、「アジアデザイン研究所」、「芸術工学教育研究所」に再編しました。

○「図書館」の名称を「情報図書館」に変更しました。

※従来の図書館機能に加えて、教員業績のデータベース化や新メディアを用いた情報提供を強化するとともに、芸術工学研究機構との連携による研究成果の蓄積・発信を推進します。

<事務組織>

「図書館事務室」の名称を「情報図書館事務室」に変更しました。

■楽人について

「楽人」は、学園各設置校に所属する教職員の皆さんに向けた広報誌です。学園の現在や将来の方向性、また、その時々目標や課題など皆さんにとってさらに有意義な情報を共有できるコミュニケーションツールとなることを目指しています。

■本学園における個人情報の取扱いについて

学校法人谷岡学園では、個人情報の重要性を認識し、これを保護するとともに、「個人情報の保護に関する法律」に沿って、適切に管理し、利用します。また、本学園は、保有する個人情報に対して、必要かつ適切な安全管理措置を講じ、個人情報の漏洩、滅失、毀損等を防ぐよう努めます。

個人情報の取扱いについての問合せ窓口
学校法人谷岡学園 法人本部
総務課 個人情報取扱係
TEL.06-6781-0384



学校法人 谷岡学園

TANIOKA GAKUEN EDUCATIONAL FOUNDATION

学校法人 谷岡学園

TEL.06-6781-0385

大阪商業大学 <http://ouc.daishodai.ac.jp>
神戸芸術工科大学 <http://www.kobe-du.ac.jp>
大阪女子短期大学 <http://www.owjc.jp>
大阪商業大学高等学校 <http://www.daishodai-h.ed.jp>
大阪商業大学堺高等学校 <http://www.shodaisakai.ac.jp>
大阪緑涼高等学校 <http://www.osakaryokuryo.ed.jp>
大阪商業大学附属幼稚園 <http://www.shodai-kids.ed.jp>

学校法人 至学館

TEL.0562-46-1291

至学館大学 <http://www.sgk.ac.jp>
至学館大学短期大学部 <http://www.sgk.ac.jp>
至学館高等学校 <http://www.shigakukan-h.ed.jp>
至学館大学附属幼稚園 <http://www.sgk-kg.jp>

■楽人Vol.58

発行日/2017年4月28日
編集・発行/谷岡学園 法人本部 総務課
編集長/谷岡 一郎
TEL.06-6781-0384 FAX.06-6787-3002
<http://www.tanigaku.ac.jp>
E-mail:tanigaku@oucow.daishodai.ac.jp